

業 務 報 告

第1 事業の概要

令和7年度の事業内容については、賃貸管理事業としてこれまでと同様に、公社賃貸住宅や賃貸施設等の管理、また、管理受託住宅管理事業として、県営住宅及び災害公営住宅等の市町営住宅の管理代行及び受託による管理並びに都市再生機構住宅及び高齢者向けの地域優良賃貸住宅の管理を行った。さらに、その他事業として県営住宅の改修工事の設計・監理業務等を受託した。

令和7年度の損益勘定は、事業収益から事業原価と一般管理費を差し引いた事業損益は、賃貸管理事業で180,849,586円の利益計上となったが、管理受託住宅管理事業で43,488,436円、その他事業で12,031,666円の損失計上となり、3事業合計では125,329,484円の利益となった。

この事業利益額に、その他経常収益7,461,458円とその他経常費用497,613円を増減した結果、経常損益は132,293,329円の利益となり、この経常利益額に、将監サブセンターの無償譲受けによる特別利益2,277,550円と、公社東照宮住宅及び折立住宅移転補償金などの特別損失10,479,911円を増減した結果、令和7年度は124,090,968円の当期純利益の計上となった。

各事業の概要は次頁のとおりである。